



士別ロータリークラブ会報

創立 1960・3・24

RI 第 2500 地区

Vol. 016

No. 2323

地域を育み、大陸をつなぐ

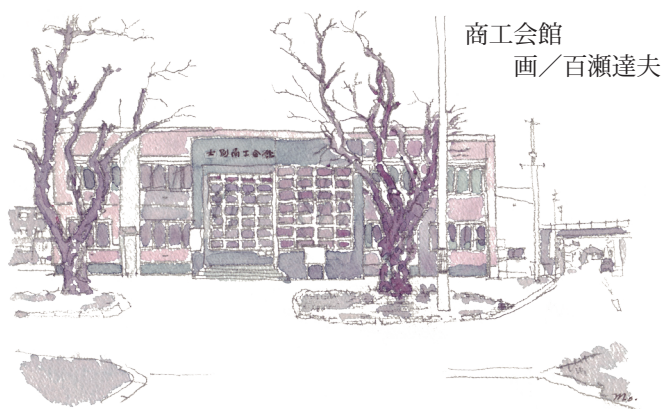
2010～2011 年度 RI 会長 レイ・クリングスミス



地域を育み、大陸をつなぐ

士別 RC テーマ:

「ロータリーを見つめ、明日の地域へつなごう」

商工会館
画/百瀬達夫

- 例会場/士別グランドホテル
- 例会日/毎週月曜日 12:10～13:10
- 事務所/士別グランドホテル TEL 0165-23-1234
- 会 長/神田 英一 ●副会長/若森 孝
- 幹 事/宮崎 隆雄

第 2404 回例会 2010 年 11 月 15 日 (月)

本日のプログラム 例会

前回 (11 月 8 日) の記録

・例会・会員卓話

司 会 本山忠之会場監督
 齊 唱 我等の生業
 本日の出席 会員 55 名中 出席者 38 名 出席率 69.1% 修正 89.1%
 本日の欠席 今井 裕、大野裕一郎、尾崎 学、菊地 博、北村浩史、國森和麿、谷 温恵、
 千葉道夫、鍋島 秀、福島栄三、宮崎隆雄、吉川紀雄、川橋勝美、中川涼一、
 加藤 博、藤吉敏博、田中 全

メイクアップ 加藤 博、坂口芳一、佐藤元信、近井孝義、奈良康弘、宮崎隆雄、若森 孝
 (10 月 21 日人の波・旗の波)

ゲ ス ト
 ニコニコBOX 鈴木 勉 (士別南中学校 50 周年終了御礼)
 松永光司 (11 月誕生祝)

累計 160,000 円

例 会 予 定

● 11 月例会日 (ロータリー財団月間)

11 月 1 日 (月) 例会・理事会
 11 月 8 日 (月) 例会
 11 月 15 日 (月) 例会
 11 月 22 日 (月) 早朝例会
 11 月 29 日 (月) 夜間例会

● 12 月例会日 (家族月間)

12 月 6 日 (月) 例会・年次総会・理事会
 12 月 13 日 (月) ファミリーパーティー
 12 月 20 日 (月) 例会
 12 月 27 日 (月) 特別休会

■会務報告 神田英一会長

●士別商工会議所の役員改選があり、11月1日臨時総会におきまして、千葉道夫会頭、鈴木勉副会頭、福島栄三副会頭が再任されました。お三方ともロータリーのメンバーです。2期目に向けまして、市内の商工業はもとより、商工会議所も難問を抱えているようですが、3年間健康に留意され、士別市のためにリーダーシップを取っていただき活躍されますことを願っております。

●5日金曜日グランドホテルにおきまして、今年度1回目のロータリー塾が開催されました。今回はロータリー情報委員会大野委員長が担当されまして、職業奉仕をテーマにロータリーの歴史のなかでの職業奉仕倫理をひもとき解説していただきました。アーサー・フレデリック・シェルドンの「He profits most who serves best 最もよく奉仕するもの最もよく報われる」につきましては、歴史背景から解説していただきました。例年ですと、百瀬会員、山本榮会員の大先輩をお願いをし新入会員セミナーとして開催していましたが、今回はパワーポイントを利用し、大野委員長が作成されたものを使用しての塾でした、大野委員長大変ありがとうございました。ロータリー塾は今後2回ほど開催予定となっております。会員の皆様、一緒にロータリーを学びましょう。

●養子縁組を利用した保険金詐欺、借金逃れ等が報じられています。年齢差の無い縁組、複数回の縁組等、異常を感じながらも申請は受理せざるをえないとありましたが、異常に対し対応や検討する仕組みは持てないのかと疑問に思います。

■幹事報告 伊藤優市副幹事

1. 先日の理事会に於いて、10月21日、人の波・旗の波、参加者のメイクアップが承認されましたので、対象者を確認致します。若森孝副会長、宮崎隆雄幹事、加藤博委員

長、坂口芳一会員、佐藤元信会員、近井孝義会員、奈良康弘会員、以上7名。もし、洩れている方がいらっしゃいましたら幹事までお知らせ下さい。

2. 今月22日(月)は早朝例会となっております。本年度の早朝例会は事実上、休会として扱わせて頂きますので、早朝の集会もごさいませんのでご周知願います。

3. 国際ロータリーより、50周年記念事業の「ポリオ撲滅のための\$3,000寄付」にたいする感謝状と2009-2010クラブバナーが届いておりますのでご紹介致します。

■委員会報告

●親睦活動家族委員会 佐藤元保委員長

本日、皆様へ毎年恒例と成っております、ファミリーパーティーのご案内を配布させて頂きました。日時は12月13日(第2月曜日)、午後6時より士別グランドホテルにて開催致します。出欠につきましては、11月15日の例会までをお願い致します。また、やむを得ず欠席の会員は年末チャリティーの1,000円をお納め下さいますようお願い致します。多くの会員のご出席をお願い致します。

●出席委員会 高山 稔委員

最近、欠席が多いようでございますので、会員皆様お誘いの上、出席をお願い致します。また、欠席のご連絡に付いてでございますが、時間を過ぎてから連絡をくれる会員がおりますので、時間内にご連絡をお願い致します。普通例会は午前10時までと成っておりますので、ご協力をお願い致します。

■会員卓話

●プログラム委員会 泉谷 勇委員長

10月4日から9日までの5泊6日でご存じのように士別市と姉妹都市に成っております、オーストラリア・ゴールドバーン・マルワリー市に総勢9名で行って参りましたのでその時のご報告をしたいと思います。

今回、同行しました人は牧野市長、山居議長、小池議員、サフォーク研究会の高橋稔氏、商工会議所の鈴木副会頭、国際交流協会の伊藤会長と泉谷勇会員、士別市からは中峰主幹、久光主任の合計9名で行って参りました。

なぜ私が今回のメンバーに選ばれたかと云いますと、実はゴールバーンと姉妹提携を結びまして10年の節目を迎えるわけですが、10年前私が青年会議所の理事長をやらせて頂いたときに、創立45周年の記念事業で地元の高校生6名をゴールバーンに初めて派遣いたしました。その後10年間、交互に受入をしてきたと云うことで選ばれたと思っております。

昨年はゴールバーンから来る予定でありましたが、サーズなどのウイルスが蔓延したと云うことで来られませんでした。

ゴールバーン市はシドニーとキャンベラの中間ぐらいに位置し、人口は28,000人でオーストラリアの中では一番古い内陸の都市で歴史的建造物の多い街と云うことであります。

オーストラリアの経済は世界経済でもいち早く立ち直りまして、今現在の日本とオーストラリアの貿易はどの様に成っているか調べましたところ、日本が輸入している金額は約5兆円で輸出が約1.6兆円でございます。

オーストラリアの最低時給が2,000円で、物価は日本の約2倍、昼食が約2,000円、ペットボトルのジュースは約300円、新築の平屋が約4,200万から5,000万円位と成っております。物価は高いですが賃金も良いので高水準な経済になっております。

オーストラリアは毎年20万人の移民を受け入れていると云うことでございます。経済が良いので働き手が足りないと云うことで政府が受入をしております。

次に、資料の写真のご説明をさせていただきます。

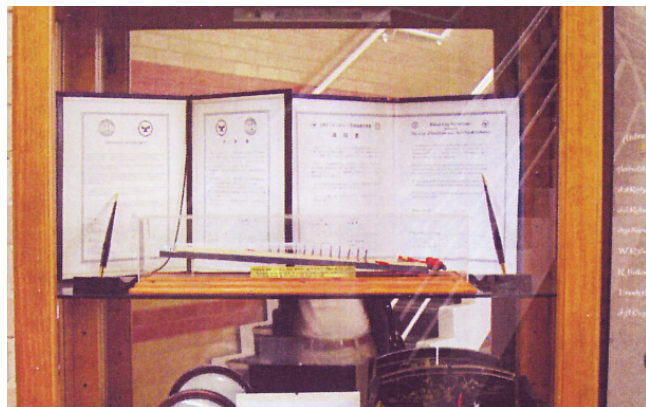


上記の写真はオーストラリアのシドニーに着いてすぐに撮った集合写真で、赤い服を着た真ん中の女性が前市長のマーガレット・オニールさんで、右から3番目が今回バスの運転手をしてくださいました市職員のサンドラさんです。市の職員は30人ぐらいしかおりませ

ん、オーストラリアは州議会が全ての事を決めてしまいます。市の仕事はあまりありません。市議は9名で市長は9名の議員の中から互選で決定いたします。

その後、ゴールバーン市役所に行きウェルカムランチを頂き、そこには9人の市議さんの内6名の議員さんが来てくれていました。9人の議員さんの内士別市との交流を知っているのはマーガレット・オニールさんだけです。今回行って良かったと思ったのは、昨年ゴールバーン市とマルワリー市が合併をいたしまして、9人の内6人が入れ替わりましたので、士別市と10年間交流をしていると云うことを知っているのは1人だけです。本当に行って良かったと思いました。

市役所には歴代市長を記載したボードや田莉子市長が姉妹提携をしたときのボードが市のメインロビーに飾ってありました。



次の日、7日の新聞には士別市から表敬訪問が来ましたと一面に載っていました。新聞はかなりの紙面がありますがほとんどが不動産の広告です。(回覧いたします。)

現在の市長はケトルさんと云う方で、仕事は州議員の秘書でありまして大柄な方であります。

ゴールバーンのビジターインフォメーションセンター(観光案内所)は街の中心地にあります。お土産類はまちのシンボルでもある「ビッグ・メリノ」の方がショッピングセンター的には機能していると思います。

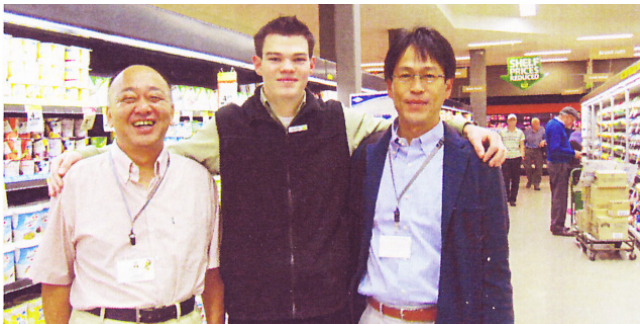
郊外に行きますと大型の新しいショッピングモールがポツラポツラとありますが、街の中心は古い建物が多く見られます。凄く感心



したのは土別の国道もこの様に成れば良いなと思いましたが、2車線道路で1車線は自動車が駐車出来るように両車線、斜めに線が入り、ちょっと買い物するときに車を止めれるように成っていますので賑わっているように見えます。街の中の制限速度は20キロぐらいで、スピードを出して走行出来ないように各交差点にロータリーの様な物が設置してあります。土別市の国道もこの様な駐車スペースがあれば、活性化も進むのではと思います。

ゴールバーン市には大きなホテルはなく、全てモーターホテル(モートル)で車で行って外に戸があり車から降りて直ぐに部屋に入るホテルに宿泊いたしました。余りよいホテルではありませんが、宿泊料金は1泊8,500円、朝食が2,000円ですので10,000円と高価なホテルだと思いました。

次の写真は、地元のスーパーで買い物をしていたら3年前に土別へ訪問をした方に出会い、私はその方の名前を忘れてしまいましたが、私のことを覚えていてくれて、何しに来たのと声をかけられました。ゴールバーン市



では新聞には我々が訪問したことは載っていますがあまりニュースには成っていないのだと思いました。

次の写真は、赤い服を着ている方が3年前まで市のジェネラルマネージャーと言う市の仕事をしていたジムと云う方で、GMをしていたときは土別市とのメールのやり取りですとか高校生の派遣の手配などをしてきていました、土別市にもお兄さんと来ています。ビジネスは牧場主で広大な土地を持っておりそこに羊800頭ぐらい飼っていて、ここ5年ぐらいアルパカに力を入れていて150頭ぐらい飼っています。アルパカの毛は最高ランクの毛で高価に取引をされていますので力を入れているようです。その夜はジムの別荘でバーベキューをして懇談して参りました。



次の日は、市長主催の晩餐会があり、そこには議員さん9名の方全員が参加してくれました、今までの交流の内容などお話しをしましたが、オーストラリアの方はビジネス交流を考えており、次の日に公式な会議がありましたが、その内容も先方側からはビジネスの話が出ていました。土別の方々とビジネスをしたい様でありました。

来年7月にケトル市長はロータリー、ライオンズのメンバー、市の職員を連れて土別市へ来るような話もしていましたが、ビジネス一行団で来る様な気が致します。

最後の日には、人的交流(高校生の派遣)と云うことで、マルワリー高校に訪問いたしました。新学期の7・8・9月は学校が休みで学校が始まる前でありましたので校長先生しかいませんでしたが訪問して参りました。市長は互選で決まりますが、校長は選挙で選ばれる様であります。

また、今回の訪問機会を利用し、シドニーにある(財)自治体国際化協会のシドニー事務所を訪問して参りました。この協会は何をしているかと云いますと、日本の自治体からシドニーのこのビジネスをしたいのでその資料を集めて欲しいと依頼をしますと集めてくれます。外務省などを通すより早く集めてくれるそうです。直接ではありませんが各自治体からの上納金で運営されており、職員は10数名で恵庭市から3年間の出向で来ている女性の方もおり日本全国の自治体から2年から3年の期間で仕事をしております。仕事の内容は例えば土別市が建築の人材を派遣したいので資料を送って欲しいと云えば送るなどの仕事で、活用すれば非常に良い団体だと思いました。その所長にもオーストラリアの現状なども聞いて参りました。

今回、行って感じたことは、まず行って良かったと思ったことは、行かなかったら交流が無くなってしまったのではないかと思います。会談の中でも、こちらは10年の節目にもっと人的な交流をと考えておりますが、先方はビジネスを主体に考えた交流を考えておりますので、双方が考えの違いを理解し合い長く付き合っていく行かなくてはと考えます。先方が要求するビジネスのキャバが大きいので土別市の現状を考えると非常に難しいものがあると考えております。

ゴールバーン市は非常に遠く土別から18時間ぐらいかかりますので、簡単に行き来出来ませんが、交流をした高校生たちは今でもメールや手紙、自費で行って交流をしている方もおります。来年はこちらへ来ますので、出来ればロータリー同士でも交流が出来れば、良いのかなと思います。